

道写協

北海道写真協会

事務局 ■札幌市中央区大通西3丁目6道新文化事業社内
011-210-5735(直通) 011-207-3939(FAX)
<http://www.doshakyo.org/>

第138号

本郷正利氏(北海道写真協会会長・審査委員)のご逝去 長年にわたり多大な貢献

本年の春頃から体調が思わしくなく、入院、手術を終えて順調な快復を願っておりましたが、突然の訃報に接し深い悲しみでいっぱいです。本郷会長は8月10日午後6時入院先



で肝臓がんのため、ご逝去されました。享年73歳でした。

回想

武藤 省吾

私と本郷会長との出会いは、まだ橋本博先生や小柳 淳さんが健在の頃で、約36年前にニッコールクラブの撮影会が芦別周辺と富良野で開催され、夜の懇親会で盃を酌み交わしたのが始めての出会いでした。その後、本郷

さんが協会の会務委員となり将来の写真協会が如何にあるべきかをよく議論しました。また、本郷さんはお酒が大好きで、一緒に呑み、カラオケの十八番はバブ 佐竹のネオン川で、低音の美声で皆さんを魅了していました。もう二度と本郷さんの歌を聴くことが叶わず誠に残念です。

本郷正利会長を偲んで

北海道写真協会顧問 武藤 省吾

本郷会長、今ここに北海道写真協会の会員を代表してお別れの言葉を申し上げなくてはならないことは、本当に悲しく残念でなりません。本郷会長の訃報の知らせを聞いたときは、とても信じられませんでした。手術後、お見舞いに行つたときは、復調は思わしくなかつたようでしたが、秋頃までに復帰できたらと言つていた会長の言葉が思い出されます。今、本郷会長のお写真の前に、会長の言葉を永久に聞く事ができない現実、唯々ご冥福を

お祈りするばかりです。奥様をはじめご家族、ご遺族の皆様には心からお悔やみを申し上げます。

本郷会長は50年余りにわたり写真作家活動を続けてこられました。その間、北海道写真協会をはじめニッコールクラブ小樽支部、小樽写真クラブなどの発展に、尽力されて来ました。北海道写真協会の関わりでは、昭和58年に第31回写真道展に初入選、平成4年道写協小樽支部長、平成5年写真道展会友に認定されました。その後、平成9年写真道展審査委員に推薦され、20年余り道展審査委員、また道写協の本部役員として協会の発展にご尽力されて来ました。平成25年からは協会の副会長、平成27年に北海道写真協会会長に就任し、これから会長として手腕を発揮する最中でした。本郷会長にとつても誠に残念でならないと思つています。



開日(小樽)

本郷会長とは長い間、同じ協会の会務委員として一緒に活動をし、本郷さんの人柄に触れ、議論もし、楽しくお酒も酌み交わしました。会長との思い出は、尽きることはありませんが、どれもかけがいのない貴重な時間として記憶に残るでしょう。ありがとうございます。

本郷会長は常々、締め言葉として、「仲良く、楽しく」を motto に息長く活動できる組織を目指すと語っておられました。私たちは、本郷会長の思いを胸に、北海道写真協会の発展に全力を尽くしていくことをお誓いいたします。本郷会長、安らかに眠り下さい。さようなら。

(弔辞より転載)

本郷正利略歴

- 1944年 12月18日 小樽市生れ73歳
- 1981年 北海道写真協会小樽支部幹事
- 1984年 第31回写真道展初入選
- 1992年 北海道写真協会小樽支部長
- 1993年 第1〜3回写真道展運営委員会事務局長写真道展会友認定
- 1996年 第17回読売写真道展大賞受賞
- 1997年 写真道展審査委員推薦
- 1998年 北海道写真協会功労賞受賞
- 2007年 小樽市文化貢献賞受賞
- 2013年 北海道写真協会副会長就任
- 2015年 北海道写真協会会長就任

第66回写真道展へむけて



審査委員長
加賀谷重雄

私が尊敬する先輩がよく「写真とは新しい発見の芸術である」また、「コロンブスの卵」とも言っていたことを思い出します。この審査の二日間、北海道の写真業界に新しい風を吹かせる素晴らしいコロンブスの卵に出会えることを切望します。

《第一部 自由の部》

最近「キツチュ〜Kitsch」な写真」という言葉を耳にします。「キツチュ」とはドイツ語で俗受けを狙った低級作品、思わせぶりなゲテモノ、俗悪で毒々しい、という意味ですが、過度な作り過ぎではなく適正なアプローチで、かつ自由で個性の魅力が光る作品を期待します。

《第二部 観光・産業の部》

太陽光、パネルや風力発電、ロボット開発などの新しい産業の革命が著しい時代です。また地震や自然災害による風評被害で観光が大打撃を受けている地域もあります。観光復興に向けての人々の頑張りを、そこに繰り広げられるドラマと支援の輪。また、未来産業を創造する「今の時代」を象徴するような作品に出会えることを望みます。

《第三部 ネイチャーの部》

撮影対象が多岐にわたっており、自然の豊かな現象を捉えたいわゆる「自然賛歌」が中心です。

水中写真から野の花、昆虫のマクロ撮影、動植物や鳥など…実に多くの私達を取りまく世界がとらえられ、これまでにたくさんのお傑作が生まれてきました。

また最近の気候の変動は大きく、不都合な現実に向けて記録した作品もぜひ見たいと思います。

《最後に》

少子高齢化が進み、地球の温暖化も止まりません。ものの流通のあり方も昔とは随



「赤毛のアン」芦別で撮影(カラー)

分変わりました。

「ゆく川の流れば絶えずしてしかももとの水にあらず」日々移り変わる世の中の二度とない瞬間と「新しい時代背景」を、テーマをもって作品として残してほしいと思います。まだ誰も見たことがない写真芸術に出会えることを心より楽しみにしています。

受賞歴

- 1963 第10回写真道展初入選
 - 1976 芦別市文化功労表彰
 - 1981 写真道展無審査会員
 - 1983 写真道展会員奨励賞
 - 1994 富士フイルムコンゴールド賞
 - 1997 ニッコール大賞
 - 1999 キヤノンフォトコンゴランプリ
 - 2003 勲六等単光旭日賞授賞
- 北海道写真協会功労賞

写真展

- 1984 アトリエNON(帯広)
- 「センチメンタルな旅」
- 1984 百年記念館(芦別)
- 「もうひとつのカナダ」
- 1996 札幌JASギャラリー
- 「Forest」
- 2001 ニコンサロン札幌
- 「Nice to meet you」

第66回写真道展作品集

写真道展作品集は近年、販売の低迷等で欠損が続いており、改善策について検討を進めてきました。

第66回写真道展作品集は、改訂・改装によって制作費の低廉化を図り、販売価格を値下げします。

会員の皆様には引き続きご購入いただきませすようお願いいたします。(作品集編集委員会)

販売価格 3,000円

私が期待する写真



招待審査員
岩井直樹

■意図が伝えられる作品を

写真道展では道新写真部長時代から退職するまで5回審査をさせていただきました。今回招待審査員として2年ぶりの審査を楽しみにしています。

私は34年間報道カメラマンとしていろんな分野で撮影してきましたが、写真は本当に難しいです。報道写真は報道内容を視覚的に伝えます。構図内にあるんなものを取り除くのでなく、必要のないものを取り除くことで主となるものが強調され、見る側に伝わりやすい写真になります。そのため報道写真は「引き算」と言われます。

写真道展の作品はレベルが高く、応募数も毎回5千点を超すような大きな公募展です。今まで写真道展、写真甲子園など多くの写真審査をしてきましたが、審査する側と

してはたくさん写真から選ぶ一つの基準として、創意工夫や撮影者が伝えようとしていることが写真に強調されているかを見ています。

撮影者が被写体を感じたことを見る側にも同じように心にひびかせることが必要です。

同じ被写体でもアングルや構図(ローアングル、目線、ハイアングル等)、使用レンズ(手前を強調する広がりのある広角レンズ、圧縮効果の望遠レンズ)、光(朝夕の斜光線、逆光など)を工夫することで違う写真になります。個性や感性、独自性など発想の転換が必要だと思いますし、被写体の主役を目立たせるテクニックも必要です。

写真は撮影と同時にプリントも大事です。デジタルになって自分で画像処理をしてプリントをする方が増えてきましたが、過度の画像処理が目につきます。自然な処理を望みます。

北海道は自然、産業、文化、祭りなど被写体としての題材は豊富で恵まれています。皆様の応募作品に期待しています。

現在は全道各地でネイチャーフォトを中心に撮影。冬季はシーカヤックでトドに接近して20年間撮影を続けています。

略歴

- 1955年 札幌生まれ
- 1974年 北海道新聞社入社
- 1999年 編集局編集委員
- 2012年 写真部部长
- 2015年 写真解説委員
- 2017年 退社



「群れる」2018.4 (カラー)

👉 変わります

第66回写真道展応募規定改正

写真道展の応募方法が変わります。

既に発行の応募要項でも確認してください。

□各部門10点以内

第1部、第3部は1人10作品以内となります。

例えば、自分が得意とする第3部ネイチャーだけに集中して10枚を超えて応募すること等は出来ません。

□第4部学生の部

これまでの「学生道展」を、第4部としたものです。応募は学生のみが可能で、一般の方は応募できません。

高校・各種学校・大学に在籍する学生限定で、出品票には学校名の記入が必要です

事務局担当者の変更



秋庭彰徳
☎011-241-5161
E-mail: akiba@ekekdbj.com
(道新文化事業社)

1年半ぶりに再び担当させて頂きます。66年もの歴史を重ねる「写真道展」に、より多くの皆様が応募して頂けるよう支え、努力していきます。どうぞよろしくお願ひします。

支部例会成績

札幌 支部長 山本隆晟

- ▽8月例会(17日) 坪川輝子(審査員選考)
- ①安田敏彦②古川敬子③飯高光紀④梅澤勇⑤脇田健司⑥林繁造⑦坂本千恵子⑧員沼正雄⑨戸健吾⑩澤田一夫
- ▽9月例会(21日) 加賀谷重雄(審査員選考)
- ①大野信子②飯高光紀③浦崎毅子④澤田一夫⑤員沼正雄⑥林繁造⑦渡辺勝⑧古川敬子⑨安田敏彦⑩坂本千恵子
- ▽10月例会(19日) 経塚剛敏(審査員選考)
- ①澤田一夫②渡辺勝③梅澤勇④飯高光紀⑤朝日美幸⑥安田敏彦⑦二戸健吾⑧林繁造⑨古川敬子⑩府中紀一
- ▽11月例会(16日) 河江利幸(審査員選考)
- ①安田敏彦②朝日美幸③渡辺勝④山形典夫⑤林繁造⑥二戸健吾⑦梅澤勇⑧朝日均⑨米澤三千代⑩古川敬子



札幌支部撮影会 第44回
 推薦「魅惑」カラー 林 繁造
 札幌支部撮影会 コンテスト
 (推薦)林繁造「魅惑」(特選) 尾張博・今明美(準特選)米澤三千代・木村克己・白木論(入選)難波江・田澤康史・牧野智樹・安田敏彦・鈴木佳夫・佐藤貴彦・菊池孝一・中村力雄・簡恵津子

岩見沢 支部長 山崎正義

- ▽8月例会(審査互選)
- ①輪島礼子②中川昌子③伊藤博章④⑤爨田祥健⑥友広茂夫・岩井郁美
- ▽9月例会(審査互選)
- ①⑤伊藤博章②⑤中川昌子③鈴木佳夫④岩井郁美
- ▽10月例会(審査互選)
- ①②中川昌子③伊藤博章④木村克己⑤中神由美子
- ▽11月例会(審査互選)
- ①岩井郁美②③中川昌子④木村克己⑤中神由美子

三笠 支部長 伊藤修身

- ▽9月例会(28日) 加賀谷重雄(審査員選考)
- ①古平文男②澤田住子③④金武紀夫⑤伊藤修身⑥石橋昭次郎
- 30年度支部撮影会(加賀谷重雄(審査員選考))
 (推薦)伊藤修身「ガラス片手にチラッ」
 (特選)金武紀夫・高橋英昭(準特選)古平文男・上田進・河合外志(入選)谷内純哉・澤田住子・石橋昭次郎ほか



推薦「ガラスを片手にチラッ」
 カラー 伊藤修身

室蘭 支部長 佐々木昇

- ▽7月例会(25日) 山下智(審査員選考)
- ①田村謙次②成田正利・蒲野進③佐藤俊晴・齋藤真澄・太田秀樹(入選)今井富夫・尾形和雄・吉井良平・加藤みちよ
- ▽9月例会(26日) 中野潤子(審査員選考)
- ①田村謙次②佐藤俊晴・齋藤ますみ③蒲野進・松元幸一・島海政史(入選)吉井良平・加藤みちよ・太田秀樹・今井富夫・玉木英雄

小樽 支部長 川原静雄

- ▽9月例会(5日) 川原静雄(審査員選考)
- ①松居秀昭「いいよのポーズ」(2)嵯峨秋雄③根本辰男④一條周一



第1位「いいよのポーズ」
 カラー 松居秀昭

- ▽11月例会(7日) 増田輝敏(審査員選考)
- ①根本辰男②嵯峨秋雄③一條周一④松居秀昭

恵庭 支部長 西澤 實

- ▽8月例会(17日) (審査互選)
- ①菅原恵子・吉村剛③中岡正美④西澤実⑤佐野ミヨ・神能俊行⑦中村忠司・吉村登美子⑨服部健治
- ▽10月例会(8日) (審査互選)
- ①田中康夫「幻想的な虹色の輪」②神能俊行・五東建夫④森崎義和⑤佐野ミヨ⑥中村忠司・加藤憲秋・西澤実・吉村剛⑩服部健治・吉村登美子
- ▽11月例会(13日) 加賀谷重雄(審査員選考)
- ①村井正人②五東建夫③西澤実④神能俊行⑤加藤憲秋⑥中岡正美⑦吉村登美子⑧田中康夫



10月例会 1位 カラー「幻想的な虹色の輪」田中康夫

旭川 支部長 白鳥敏昭

- ▽7月例会(12日) 日本實(審査員選考)
- (特選)①山本義則②小山満③吉田祥子④森田正義(入選)宮野和子・細川貞子・白鳥敏昭・白田忠雄・佐藤祐子・添田裕子ほか
- ▽8月例会(9日) 福田光男(審査員選考)
- (特選)①小山満②白鳥敏昭③細川貞子④白田忠雄⑤吉田祥子(入選)宮野和子・山本義則・武田千枝子・佐藤繁雅ほか
- ▽9月例会(13日) 田村健太郎(審査員選考)
- (特選)①③白鳥敏昭②細川貞子④⑤小山満(入選)白田忠雄・佐藤繁雅・高田保・森田正義・吉田祥子・山本義則ほか
- ▽10月例会(11日) 日本實(審査員選考)
- (特選)①小山満②佐藤繁雅③吉田祥子④白鳥敏昭⑤細川貞子(入選)宮野和子・武田千枝子・佐藤祐子・山本義則・森田正義ほか
- ▽11月例会(8日) 田村健太郎(審査員選考)
- (特選)①③白鳥敏昭②白田忠雄④宮野和子⑤佐藤祐子(入選)小山満・山本義則・吉田清治郎・吉田祥子・山崎敏・浦島寛ほか

栗山 支部長 黒田幸則

- ▽9月例会(14日) 山岸幸雄(審査員選考)
- ①③齋藤優子②③黒田幸則②中島武士(入選)

余市 支部長 一戸弘利

- ▽8月例会(19日) (審査互選)
- ①②③⑤石岡誠三④⑧塩野謙造⑥青木延広・後藤芳江⑦二戸弘利
- ▽10月例会(13日) (審査互選)
- ①③⑤⑦⑧石岡誠三②⑤⑥⑧塩野謙造④谷橋誠子⑦⑧後藤芳江⑨青木延広
- ▽11月例会(18日) (審査互選)
- ①③④⑤塩野謙造②④⑤石岡誠三③⑤青木延広④後藤芳江

留萌 支部長 崎出恒夫

- ▽10月例会(14日) (審査互選)
- ①畑忠幸「祭り男」
- ②③川上正己
- ③加藤美佳・崎出恒夫
- ▽11月例会(18日) (審査互選)
- ①畑忠幸①②崎出恒夫



10月例会 1位 「祭り男」 畑 忠幸

函館 支部長 松山浩司

- ▽7月例会(石島忍(審査員選考))
- ①小池貞子②宗山和夫・渡部啓③佐藤眞奈美・荒木憲幸(入選)互選・土田弘志・保科俊二・松山浩司・岩本一志・岩佐敏子ほか
- ▽9月例会(石島忍(審査員選考))
- ①小池貞子②坂口チヨ・岩佐敏子③土田弘志・松山浩司(入選)互選・荒木憲幸・渡部啓二・土田多江子・七崎美雪・菅野博也・八木橋悦悦・岩本一志・佐藤眞奈美ほか
- ▽10月例会(石島忍(審査員選考))
- ①なし②七崎美雪・荒木憲幸③土田多江子・土田弘志(入選)互選・渡部啓二・芝井司・宗山和夫・岩本一志・菅野博也・保科俊二・佐藤眞奈美・松山浩司・阪内孝二・岩佐敏子ほか

編集後記 本郷正利会長の計報に際しまして、支部をはじめ会員の皆様から心温まるお言葉をいただき、この場をかりまして厚くお礼申し上げます。(株)